

No.141

ム民館だよ♪

平成23年3月

宮津市字由良
由良の里センター内
由良地区公民館

全世界異常気象

由良地区公民館長 枝川 隆亮

激動の年と言われた22年から平成23年がスタートしました。

昨年は、口蹄疫が発生し11万頭が処分、一〇〇歳超の年配の行方不明者と年金搾取が多発発生、尖閣諸島で海上保安庁監視船と中国漁船が衝突し二国間で大問題になるなど大きな話題になりました。

生き埋めとなつたが69日ぶりに全員奇跡の生還するという明るい話題もありました。

耕地では、熊・イノシシ・鹿ヒヨなどの鳥獣に作物を荒らされ作物全滅の声も聞きます。

電気柵など防備しないと防げない時代になりました。

昨夏の酷暑、九月に入つてもエアコンの世話になりました。このようすが生態系を少しずつ崩していると専門家も発表しています。

この冬、日本海側で記録的な大雪が襲い1月の積雪は全国観測地点37ヶ所では最大積雪量の

更新をする寒波の襲来でした。クリスマス時期の福島、年末の山陰、2月上旬の北陸、これらは学者によると雪雲が急速に発達し、短時間に大量の雪が降る「集中豪雪」が目立つとしています。

地区内に積もつた雪は40センチを超え、久しぶりの除雪に汗をかきました。

海外でもヨーロッパでは歴史的な寒波に襲われ、オーストラリアでは豪雨で被害が深刻化しています。世界中で大荒れの天気となつてゐる異常気象は最大規模といわれるラニーニャ現象と、北極から大量の寒気の南下や東から西へと流れる偏西風（ジエット気流）が今年は蛇行が互いに絡まつたのが起因したと解説（前記）しています。

一人残された「弱者」を自然現象が直撃するのは雪だけではありません。

一人暮らしの高齢者もたくさんいます。

自助が難しくなつてきた人々のため、公助や共助を考え直す時代になつてきました。

昨夏、今冬の異常気象もエルニーニョ・ラニーニャ現象が起因とされているが、その元は地球温暖化にあります。私たちは、CO₂の削減に努めこの美しい地球を子孫に受け継ぐ使命があります。

判明、日本の技術の確かさに全世界が驚嘆の声を上げました。又、南米チリ国炭鉱で33名が

西風の蛇行で南に曲がつた（日本）地域には寒気が入りやすいと解説されています。

又、屋根の雪おろしでの事故も多数おきています。過疎や高齢化で若者が都会へ出てゆく中で、体力の衰えた高齢者が大雪と格闘せざるを得ない現実にやるせない気持ちです。

行事報告

主事磯田充亮

第141号(2)

◎十月十七日(日)

ふれあいグランドゴルフ大会

由良小学校グランドで第五回目の団体戦を行ないました。

今回は11組の参加で午前午後に分かれ、8ホール二周16ホールの合計打で競いました。

成績

○団体優勝

午前の部

○松原寺世話人会

午後の部

○ミマの会

○ホールインワン14回(10名)

○個人最小打数

○個人最多打数

73打

今回も午前午後、男女別に成績優秀者に賞状賞品、ホールインワン打者に賞品をお渡ししました。

(他の成績は回覧「公民館がいど」で報告済)

2011年3月発行

◎十二月十八日(土)

「子供のびのび体験活動」

子供料理教室

文化祭

今回も由良婦人会と共に開催しました。

今回は、作品展、バザー、お茶会席等に加え、特設として「四方寿朗遺作展」が開催され舞鶴や宮津から多くの知人友人が来られていきました。

作品は力作が並らぶ中、今回「なぎさ苑」から小物手芸の展示があり繊細な仕上りに感動し見入る人達がいました。又、他の作品にも足を止め、作品の寸評や目頃のご無沙汰の挨拶をしたり賑やかな会場となりました。

今回も午前午後、男女別に成績優秀者に賞状賞品、ホールインワン打者に賞品をお渡ししました。

(他の成績は回覧「公民館がいど」で報告済)

他にちぎり絵、砂絵、パッチワー

ク、等の展示がありました。

◎一月一日(土)

新春公民館囲碁大会

今回も由良囲碁同好会の協力を得て開催しました。

参加者は10名で初段以上(A組)一級以下(B組)に分かれリーグ戦(一部A、B組交流戦)を行ないました。

結果は次のとおりです(敬称略)

26名で5班に分かれ、五・六年

生が、班長となり、クリスマス

ケーキ作りに挑戦しました。

今年は五・六年生が厨房に入りホイップクリーム作りを経験しました。その後はリーダー

シップを發揮、各班とも豪華なケーキが完成しました。

各班記念写真を撮り、等分し

試食をしました。

今年も昼食後、感想文を書きます。

てもらいました。後頁に掲載し

内訳は

習字(書道を含む)25点

絵画(ポスターを含む)94点

写真31点 生花17点

手芸54点

由良岳登山証明書発行数
平成22年1月1日
12月31日まで
(昨年は1010枚)

◎一月二十二日(土)

卓球教室開催

今年も生涯スポーツの普及と健康づくりの推進の一環として冬場に適した卓球教室を三月末まで由良の里センターで開催しています。(開催日等は「公民館ガイド」で知らせ済み。)

◎二月五日（土）

生涯学習講座

今年は京都府立農業大学講師気象予報士・堀口善一氏をお迎えして「やさしい気象学」と題して講演をしていただきました。

今回は講演内容の一部、地球の温暖化について報告します。

日本には美しい四季がある。それでも日本列島は南北二千キロあり北海道と九州沖縄では一ヶ月のずれがある。百年前に比べ平均気温が一度上昇している。特に冬の温度が上昇し、秋・春・夏の順に上昇し四季の変化がとぼしくなっている。今後百年で平均気温が 2°C から 4°C 上昇すると予測をしている。仮に 4°C 上昇すると東京は奄美大島同様亜熱帯気候になり生態系や動植物に影響ができる。具体的には、水不足や食糧不足が近い将来起こるだろうと心配している。

今後は異常気象は頻繁に起ころうになる。近いところで

すが、一昨年近畿地方の梅雨明けが遅くなつた原因としてエルニーニョ（スペイン語で男の子）現象が影響していると言われ、昨年、猛暑であつた。その原因はラニーニャ（スペイン語で女子）現象と言わわれている。

この二つの現象は太平洋上の赤道近くの東よりの風の強弱によって発生していると最近判つてきた。赤道付近は太陽の熱で海水温が常に高く、通常は東よりの風によりゆるやかに西へ流れられるが、原因は不明だが東よりの風が突然弱くなり暖かい海水が太平洋の真中日付変更線付近に停滞し海水温が上り強い

上昇流が発生して太平洋高気圧に流れ込み、太平洋高気圧が発達しなくなる。これがエルニーニョ現象と言われている。逆に東よりの風が突然非常に強くなる。地球は太陽から貰つた熱の一・六倍の熱を放熱している。これが続くと地球は冷えきつてしまふが、温暖化ガスが覆つてるので、おかげで平均温度

と言われている。

今年はこのラニーニャ現象が続いている。この現象が続くと北極の気圧と我々が住んでいる中緯度地方の気圧が交互に高低し、地球の平均気温 15°C を保とうと「北極振動」を起す。北極の気圧が高くなると寒気を送り込み日本やアメリカで大雪になり、赤道付近のインドネシアやオーストラリアでは暖気が入り込み大雨となり異常気象が発生しやすい状況になつてている。

この二つの現象は温暖化によるものか、又東よりの風がなぜ強弱するのか原因はわからぬ。他に空気に重さや圧力があることを発見し、気象学が発展したこと、高気圧、低気圧の性質、低温乾燥する冬に発生するインフルエンザ、女性の肌に影響するオゾン層の変化、温暖化と桜の開花の関係・桜前線、天気予報や降水確率の精度等多種にわたり講義がありました。後で質疑応答があり、根拠はないが、統計的に特異日はあること、最近多発の黄砂等のお話がありま

地球の空気の成分は窒素78%酸素21%アルゴン0.9%でこの三種類のガスで99.9%を占めているが、これらは熱を透しては寄与しない。地球の温度を保つのは空气中0.03%の二酸化炭素（CO₂）とメタンガスである。地球から熱を逃がさない重要な成分だ。ちょっと二酸化炭素を増やすと温暖化が進む。量を保つことが重要である。二酸化炭素を放出しないエコ運動に協力しよう。

フルエンザ、女性の肌に影響するオゾン層の変化、温暖化と桜の開花の関係・桜前線、天気予報や降水確率の精度等多種にわたり講義がありました。後で質疑応答があり、根拠はないが、統計的に特異日はあること、最近多発の黄砂等のお話がありま

こだわった体育主任の仕事

由良小学校校長 山本文雄

グラウンドはスポーツ選手にとっては、大切な友。

私自身は、走り幅跳びや三段跳びを専門としていたので、たといがいグラウンドの隅にある助走路と踏み切板を大切にしていた。

大切にすることは、その場がどうよりも早く水が引き、少々の雨天時でも練習が出来るようにその場を数センチメートル高く土を盛つてかためるのです。水がたまるような助走路は、その周囲をクワで溝を掘り、引きが良いようにした。

今のほとんどの学校は、グラウンドの周囲は、木々が植えられ、長年の間に、葉や土がつむり、スリバチのようになつて、雨が降ると、グラウンドはプールのように水がたまる。

もうことが、グラウンドや助走路を早く乾かすこととなるのです。時には、隅を割りすぎ、大雨の時、グラウンドの大量の水が商店の店先や民家の玄関道路に水が流れこみ、大目玉をくつた時もありました。

次に体育倉庫の整理

学校の中で一番汚れる場所はトイレか体育倉庫です。

体育倉庫には、石灰が置いてある。袋を破りラインカーに入れる時こぼれるのです。そして、

その袋がカラになると隅に置かれるのです。その袋をかたづけるのです。

カラになつた袋をさわってもこぼれた石灰を清掃しても、服も顔もまつ白になります。

でも、美しい倉庫は粉が目に引いてしまうことがあります。

も安全となり。気持ちもよくなります。

り上がり、楽しくなってきたらチャイムが鳴る。それでは、児童は、消化不良となる。大好き

も、長い高とびのバースタンド、大きな広いマットなどが入つているのに狭い。

しかも、いっぱい物が入りすぎで、中の器具の出し入れがスマートに出来ない。

無駄なものは、廃棄するか、

別の所にしまうことが必要です。

器具の出し入れがスマートにできると、それだけで運動する時間が増え、指導時間も確保できます。ケガの予防にもなる。

運動量が増すと、体力も向上する。

次にライン引きとポイント打ち。

初心者の頃は、メジャーを用意し、児童と一緒にライン引きをしていました。

線は見た目にはきれいでまつすぐだが、授業の多くをライン引きに費やし、その後授業は盛

り上がり、楽しくなってきたらチャイムが鳴る。それでは、児童は、消化不良となる。大好き

な体育がおもしろくなる。大好きな体育がおもしろくなる。

それではいけない。メジャーなどつかわなくても、まつすぐグラウンドにポイントを打ち込み、授業以外の時にラインを引こう。

そうすることによって、他学年授業にも役に立ち、遊び時間や放課後の児童の遊びも、場所の環境が整い、遊びが豊かになる。

次に器具の点検、ペンキ塗り

昔の器具は丈夫であった。にもかかわらず、年度始、年度末にはスパナやドライバーを持つて体育倉庫に入り、とび箱などのネジをしめていた。

今の器具は、すぐにボルトやナットがゆるみそのものが紛失し、直すことがむずかしい。そこで、私は、こわれた器具を地域の鉄工所に運び溶接をお願い

した。その用具は半永久的となり、ネジしめをしなくてよく以前より頑丈となるのです。

サッカーゴールなどは、真白にペンキをぬり、ゴールネットをつけるだけで、児童の意欲が変わってくる。予算があれば道具のペンキ塗りもしてきた。

次に研修です。

自分自身が、あることに興味関心を持ち、言われてするのではなく自分から研修し、人前で講師として話しができるように、その興味あることの研修を積み重ね、継続しないといけないと思う。

一つのことには自信を持つてるということは、そのことが他の教科や教科外へも波及し、授業のツボやコツをつかむことができ、児童を指導することが楽しくなり、児童も見る見る指導がいいので変容していくのである。

さらに、人間としても、学校教育内だけでなく、社会一般の

中でがんばっておられ、信頼されている方からの学びをするとことで、教師のプロとしての力量をそなえることができるのではないかと思う。

若い先生方、自らやってみて失敗して、挑戦して心も足腰も強い、児童に信頼される先生になつてほしい。

先輩方が大切にしてきた、不易のことを忘れないようにしてほしい。

若い先生方が何かに熱中する姿は美しい。そのことが児童の指導に生きてくる。

一つのことには自信を持つてるということは、そのことが他の教科や教科外へも波及し、授業のツボやコツをつかむことができ、児童を指導することが楽しくなり、児童も見る見る指導がいいので変容していくのである。

私は8歳のときに、大阪から

由良へ引っ越してきました。田舎での生活、新しい学校生活に戸惑いがありました。地域の方々には「いってらっしゃい」と笑顔で声をかけていただき、クラスのみんなは温かく迎え入れてくれて登校初日にはクラスみんなと友達になることが



成人を迎えて

中尾幸奈

私たち1月9日に様々な思いを胸に、成人式という節目の日を、仲間と迎えることができました。中学を卒業して以来の友達にも出会い、思い出話を花を咲かせながら、写真をいっぱい撮り、とても楽しい再会ができました。どの写真も笑顔ばかりです。みんなで盛り上がるる友達がいること、本当に素敵だと思います。また、成人代表として答辞を読ませていただき、良い思い出になりました。

これまで周囲の支えもあります。澤山の経験をし、澤山の人と出会い、澤山の感情をいただくことにより、楽しいこと幸せなことを経験してこられました。

しかし、良いことばかりではなく、悔しいこと大変なことも経験してきました。これらの経験を得たからこそ、自分自身と向き合い、夢をみつけることができたからこそ、自分自身と向っていると思っています。夢を見つけるきっかけをつくってくれた人々、みんなに感謝しています。

す。

成人したとは言え、まだまだ未熟で家族や地域の方たちにお世話になることがあると思います。しかし、社会では「大人」として見られます。これまで以上に自分の行動に責任感をもち、夢や希望を捨てず、努力を惜しまず、より充実した日々を過ごしたいと思います。

また、チャレンジ精神や努力は人生の源であり、厳しい社会であっても自分の夢へと導いてくれるものだと信じ、何事もはじめの一歩は踏み出しにくいものですが、勇気を持って強く歩んでいきます。

春からは就職する友達が増え、会う機会が少なくなっていますが、これまで共に過ごしてきた仲間を大切に、10年後、20年後、また同じように笑って集まりたいです。

一度しか人生。この地で育つたことを誇りにして今まで支えてきてくださった多くの

方々の信頼と期待に応えることができるよう、自分らしく、感謝の気持ちを忘れずに成長していきます。

成人の日は仲間の大切さ、地域の方々の大切さ、家族の大切さを改めて感じができるとても良い日になりました。ありがとうございました。



成人代表で答辞をのべられる中尾さん

一社会人として

中 西 大一郎

宮津与謝消防組合に採用され、もうすぐ二年が経とうとしています。私は、高校を卒業してから消防士という道を選びこの宮津与謝消防組合に就職しました。入った一年目は、消防学校での集団生活が待っていました。ほとんどの人が知らない人ばかりで、所属が違えば年齢も違います。そんな中での寮生活は、慣れるまでとても苦労しました。

また、寮生活だけではなく消防のことに関して学ぶ座学や礼式、訓練などさまざまことで悩み苦労しました。しかし、その苦労を乗り越えられたのも消防学校で共に過ごしてきた仲間に笑って集まりたいです。

また、母校である栗田中学校へ救急講習を行った時、帰り際にある先生に声を掛けられました。その先生は私が中学時代にお世話になった方で、この様にお声を掛けてくれるのも地元だからこそこの経験であり、地元で働く喜びを感じました。

また、寮生活だけではなく消防のことに関して学ぶ座学や礼式、訓練などさまざまことで悩み苦労しました。しかし、その苦労を乗り越えられたのも消防学校で共に過ごしてきた仲間のおかげであり、友達、家族、教官の支えがあったからです。

そんな私も、今では予防係と

して防火教室、防火訪問、消火器説明などさまざまな火災予防の指導に取り組み、日々頑張っています。その中で、顔なじみの方や知人の方がおられる指揮をするときにも心強く感じた経験があります。そのようなところで、人と人とのつながりの大切さをつくづく感じます。

また、母校である栗田中学校へ救急講習を行った時、帰り際にある先生に声を掛けられました。その先生は私が中学時代にお世話になった方で、この様にお声を掛けてくれるのも地元だからこそこの経験であり、地元で働く喜びを感じました。

成人式を迎えた今、私も一人の大人です。社会に出た時から大人の仲間入りだと思ってい

ましたが、再度気持ちを新たにし社会人としての自覚を持つと同時に、大人としての責任ある行動を心がけていこうと思います。まだまだ未熟な私ですが、多くの人に支えられていることに感謝し、社会そして地元地域

に少しでも貢献することを誓います。

最後に私をここまで育ててくれた由良地区に感謝します。

由良地区のみなさん、今後ともご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

子供料理教室 クリスマスケーキ作りに参加して

(感想文を転記)

六年 田 村 遥 奈
今日ケーキ作りをしてとても楽しかったです。とくにデコレーションが楽しかったです。なかなかといふと、きれいになつたと思つたらどんどんとれたりしたりしても直つたのでよかったです。今日は楽しかつたです。

ホイップを容器の中に入れ、しぼつてかざるのはちよつと難しかつたけど、何とか上手に出来たと思います。

ケーキの味はおいしかつたです。後、昼ご飯に食べたカレー、野菜サラダもおいしかつたです。

六年 大 森 帆乃夏

私は、ケーキを作りながら、五班のみんなで楽しめたのでよかったです。今日は楽しかつたです。

五年 岡 本 遥 菜

ケーキ作りでは、生クリームがこぼれたり色々な事があつたりして、どんなケーキになるだろうと心配してたけど、時間がかかっただけど楽しかつたです。

五年 前 畑 あづさ

私は、ケーキを作りながら、五班のみんなで楽しめたのでよかったです。今日は楽しかつたです。

五年 小 林 美 香
私は、今日はじめてしたことあります。それは、班わけで

す。前からしてみたかったので「5年生、6年生班わけをしてください」といわれたときはすぐくうれしかつたです。五組に分けました。私はその中の一組で、しんたろう君、いりあちゃん、いっせい君、みのりちゃんの5人で作りました。

まず、5、6年生はホイップをまぜました。さとうを入れわされるハブニングがあつたし、カレーはいろいろな野菜がはいっていてとてもおいしくはかつたです。やさいはだいこんとにんじんのあかがあつてよかったです。またやりたいです。

来年のケーキ作りは、もっとケーキを切るのが上手になつてみんなに分けたいです。

五年 中 西 夕 紀

ケーキを作るのはとてもたいへんだったけどみんなできようりよくしててきてよかったです。いろいろなかざりをつけずかしかつたです。つぶれたりしたけど他の人は上手に切れました。

し、手作りは店でかつたのどちらおいしさがありました。

カレーはとてもおいしいしあじはとてもすきなあじでした。

やさいはシャキシャキしていると、だいこんとにんじんがとてもよくあつていてさいこうでした。

た。のせるときはきれいになるようにがんばつてやりました。

おいしそうですぐ食べたくなりました。切るときは少しむずかしかつたです。つぶれたりしたけど他の人は上手に切れました。

しながら来ました。ちょっと遊んで班決めをしてケーキ作りスタート!!

わたしといっしょの班の人たちは、ちはるちゃん、れいなちゃんと、みきお君、ゆうなちゃんと、みんなでもり付けや生クリームを作るのは大変だったけどみんなで楽しく作れたのでよかったです。けつこうきれいに作れてうれしかったです。

みんなでいっしょに食べました。おいしかったです。いっしょに食べたので「倍」おいしかったです。

お昼は教えてくれたおばちゃん達が作ったカレーとサラダでした。とてもおいしかったです。わたしは昨年も来ました。今年も大成功でした。来年も来たいです。

五年 宮本紫帆

今日、由良小学校二十六人でケーキ作りをしました。グループでわかれました。果物を

トッピングしたりホイップクリームをぬつたりとたくさんのか作業をグループに分かれてしましました。みんな一人一人がいろんな作業をがんばりました。そして最後はおいしいケーキができました。

みんなで食べたカレーはすごくおいしかったです。

また来年もケーキ作りがありたらみんな楽しくケーキを作りたいです。

四年 田村那奈

今日ケーキ作りを由良の里セ

ンターでやりました。

グループでわかれてわたしはなんばんかなとおもいました。

ケーキ作りのよういは5、6年生でした。わたしは昨年も来ました。今年も大成功でした。来年も来たいです。

みんなでいっしょにたべておいしかったです。

四年 室ざわかいえ

野さいがものすごくシャキ

シヤキでおいしかった。カレーがからくてちょうど口によかつた。野さいとカレーがものすごくおいしかった。とくにカレーのお肉は家よりおいしかった。

そのあとタツキューをしました。けつこううてたのでよかったです。昼にカレーとサラダをたべました。おいしかったです。

三年 小林ゆうき

のほんは3年生い上でした。まぜるのは1年生くらいでした。もりつけはみんなでしました。

あまたフルーツはみんなでたべました。

ぼくはなまクリームをいっぱいつけました。

あそびじかんはやっぱりたつきゅうでした。かいえくんとしたりしようごくんともしました。ぼくは、たつきゅうをちよつとしているけどかいえくんはやらなくともちよつとつよかったです。

昼ごはんはカレーとやさいで

した。カレーは2はいたべました。すごくおいしかったです。

さいごはみんなでたべました。みんなおいしそうに食べていました。

一年 岡本祥希

はじめにケーキを作りました。ぱいなっぷるを切ってケーキにもりつけていきました。ケーキを作つてたのしかつたです。

今日ケーキ作りに行きました。さいしょは5、6年生がグループきめをして、わたしは2はんでした。そしてエプロンにきがえて、あづさちゃんとちるちゃん連れいなちゃんとみきおくんといっしょにまずスポンジにくだものをのせました。つぎにまたスポンジをのせて生クリームをぬりました。さいごはくだものをのせ生クリームをぬりました。

二年のつゆうな

今日ケーキ作りを行きました。さいしょは5、6年生がグループきめをして、わたしは2はんでした。そしてエプロンにきがえて、あづさちゃんとちるちゃん連れいなちゃんとみきおくんといっしょにまずスポンジにくだものをのせました。つぎにまたスポンジをのせて生クリームをぬりました。さいごはくだものをのせ生クリームをぬりました。

日本海三大前方後円墳

京都丹後学会会長
丹後ふるさと観光大使

坂本与一郎

甲子園の活躍で、近年名を挙げている福知山成美高校は、京都府の中程、由良川流域の福知山市にある。

実は、この学園の所在地は、あまり知られていないが、京都府最古、1万年前縄文初期の土器「小型の深鉢」^{ふかばち}が出土した武者ヶ谷遺跡のエリア内にある。近くには「景初四年鏡」の出土で、考古学会を動かさせた広峰古墳群もある。

巨大河川由良川の河口の対岸ともいえる舞鶴湾の入口、浦入から6000年前縄文中期外洋大型丸木舟（50人乗り）が、出土している。

この地域は、縄文期、すでに朝鮮半島や大陸との交易交流を示す出土品にこと欠かない。九州よりも早かつたといわれる製鉄技術、多くの多様な土器

のほかに天孫系のミミ族の耳を飾つた耳輪まで出土している。

海人族が取り付いた丹後半島、栗田・大浦半島。そして丹

波族が南下する由良川流域、内陸ルートとして仕切ったであろう大丹波王国（丹後王国）は、

日本列島が有する15万ヶ所の古墳のうち、大和・九州全域の3分の1、丹後に5万ヶ所があるという。今でも、久美浜や加悦谷などは、前方後円墳の山だらけと見える。そして、未発掘である。

まだまだ、この地域の地中には、丹後王国の宝モノが多く埋まっている。

部族連合国家といわれる大和は、8世紀頃まで瀬戸内海ルートを使いつらかた。敵対勢力や海賊が横行していたのである。

日本海ルートの玄関を持つ「丹後王国」を頼つた。丹後王国が大きく繁栄したのは、弥生後期と古墳時代3・4世紀であった。

丹後の海から潟湖の湊に入つてくる舟から、眺めたであろう三大前方後円墳。

すこし内陸へ入るが、「蛭子山古墳」は、野田川河岸にあり、全長145メートル最も古い。

「網野跳子山古墳」は、全長198メートル、小高いドーム型の頂上部には二千本林立していた。埴輪には、弓と矢や龍が線刻されている。

間人竹野神社にある「神明山古墳」は、全長190メートル、埴輪には舟と櫂をこぐ人が線刻されている。

この三大前方後円墳に眠つたのは誰であろうか。丹後王国の王達、初代由香里、二代日子の王命、三代丹波道主命あたりであろうか。

る。日本海「北つ海」で貯えられたパワーは、由良川やびわ湖を通じて南下していったと思われる。

イザナギとイザナミの子「蛭子」は、物部のニギハヤヒの大和入りを思わせる。

尾張海人族の祖、天香語山命（高倉下）は、由良川河口凡海由良湊に国造りの本拠地を置いた。由良湊は、大倭の中

心港として日本海交流交易圏の要となつた。

丹後一ノ宮籠神社に座する倭宿祢命は、大和國造祖として、南下して行つた。本当の神武天皇ではないかといわれている。

平成22年10月5日、世界ジオパークに京都—鳥取砂丘「山陰海岸」が認定されたと新聞が報じた。「北つ海」の新しい時代が来たといえる。

丹後王国の丹波越え

丹後王国の南下が続く。昨年府立丹後郷土資料館が、

40周年を迎えたという。記念に「大丹波展—豪族たちの栄華」と題する展示や資料集の刊行をしてくれた。

2013年には、大丹波王国（丹後王国）が、丹波・丹後・但馬に分国されて「丹後誕生」から1300年を迎えると井上正嗣宮津市長からの賀状には、添書きがしてあった。

縄文・弥生・古墳時代を経て、縄文海進（BC5000年ごろ）を含めて約1万年、大丹波王国の重心は峰山から北桑田郡あたりまで移動南下していた。丹後半島から由良川を遡ったのである。

由良川の源流には、丹波高地があるが、標高差100メートルぐらいで、軽く分水界を越えられる（谷中分水界）。越えられれば加古川から瀬戸内海の水路へたどり着く（氷上回廊）。これが由良川十加古川ルートである。古代人の道である。

冠島の蛭子大明神は、漁業の

大漁神だが、このルートを南下して開門神事で有名な西宮神社の商売の祭神になつたり、物部の祖の大和入りを思わせる。

また、丹波高地の先には、い

まひとつルートがある（佐原真説）。

福知山盆地や亀岡盆地も丹後

王国の王権が移動南下しながら栄えて行つた。その王墳が多く点在している。大堰川十桂川水系がそれである。この山城を通るルートは最も重要な丹後・大和同盟の通路、大和側からすれば「北ツ海」への出口ルートといふことになった。

丹後王国の南下ルートで、海上民族特有のもうひとつルートである。

ヤマト国造祖といわれる倭宿弥命の南下ルートは、舞鶴の大森神社やびわ湖東岸野洲市の

三上山のふもと御上神社の祭神になつてのことだ。

アマテラスの孫といわれること。

の命は、舞鶴生れである。別名、天御影命としてこれらの祭神にまつられているのである。大森神社を祀つたのは、丹後王国

三代目丹波道主命であり、御上神社では藤原王朝の二代目藤森神社を祀つた。

またこのルートは、ヤマトや尾張海人族と通交ルートであつたのだろう。尾張海人族の祖天香山命（高倉下）の通つた道でもあつたかもしれない。

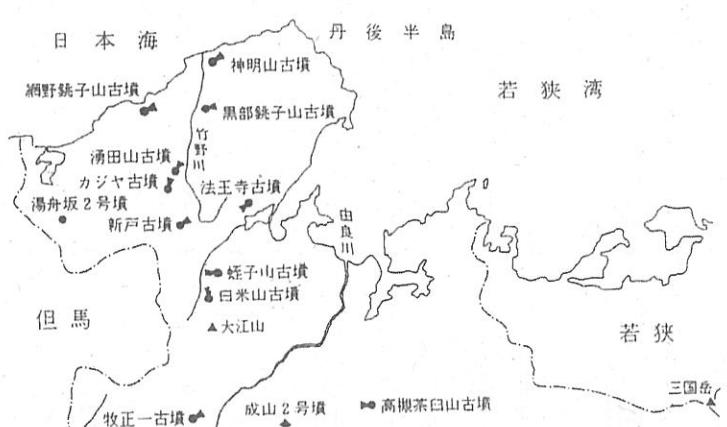
丹後王国が丹波を越えて、ヤマトの根幹を造つたことは間違いない。15代応神天皇まで確実に丹後の血が入り、それ以後もヤマトの関係は続き、三輪山を中心として飛鳥の時代まで、そして713年元明天皇の時代大丹波王国は分国された。

歴史からの抹殺を恐れた海部氏は871年「系図」の制作に入つた。

聖徳太子が云つた「和をもつて尊し」、丹後・大和同盟は終つた。

その後、丹後は「天ノ橋立」だけが、貴族文化のコンセプトとして、中央に影響を与えることになる。

日本國丹後加佐郡凡海郷由良。「ユラ」という大和建国の歴史を見てきた海人族の名を持つた、大河の河口の美しい村の渚を大切にしたい。



丹後むかしばなし

みもり あきら

村はずれまで来ると、キツネがいたので、退治しようと、近くと、キツネは、くろりと身をひるがえすや、ドロンと大男に化けて「やるか、キツネさまは、強いんだぞ」

茂作さんを、おどかしました。茂作さんは、びっくりしましたが、「アホなキツネやで、自分でキツネさまだとゆうておる」大男を見上げて、「うまく化けたつもりだろうが、まだ、まだそんな術では、オラの目は、ごまかされんぞ、ハハハハ」「わ・わらつたな、このキツネさまの、術をバカにするのか、それなら化け比べをしようじやないか」おこつたキツネは、人間に化け比べを、挑みます。

丹後の国、由良で語り伝えられてきた、むかしばなしです。
むかし、村の人をだます、いたずらなキツネがいて、みんな困っていました。



「なに…化け比べだと…」「受けるか？出来ないだろう、参つたら、しつぽを巻いて降参しろ」キツネは、大とくいです。すると茂作さんは、「いいだろう、オラは大名行列の殿さまに化ける」と云つて草むらに姿を消したのです。キツネは「娘に化ける」と云つて、娘に化けました。

その時、向うから「下にく下に」かけ声と共に大名行列が、やってきました。

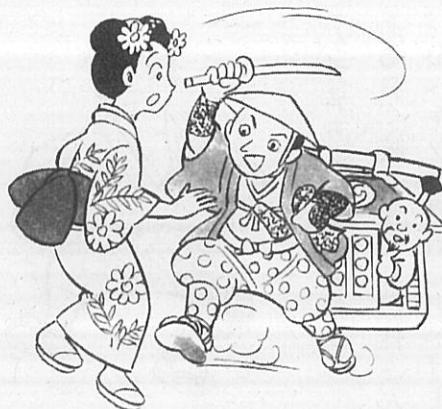
「オラが退治してやろう」

ある日、腕じまんの茂作さんが、山へキツネ退治に出かけました。





畠仕事をしていた村人は、皆おじぎをして大名行列を、迎えました。娘に化けたキツネはひれ伏しもせずに、殿様のお駕に近づいて「うまく化けたな」と声をかけたとき、お駕の側にいた家来が「ぶれいものつ手討ちにしてくれる」刀を抜いてキツネに切りつけたのです。



「ギ、ギヤツ！本物の大名列だつ」じまんのしつぽを、切られたキツネは「あの人間、だましたな、もう人間を、だますのは、やめた。里へはもう来ん、コン」鳴きながら、山おくへ逃げてゆきました。



参考文献
由良小学校長、松本師正編纂
子どもたちが聞いてきた
「由良地区のむかしばなし」より

川柳・俳句・短歌

川柳

宮津番傘川柳会 大森美智子

俳句

水引草

友逝きて
ありし日忍ぶ 冬茜

併走の母の祈りよ
受験の灯

「あれ」と言う

言葉も侘し 冬籠り

若者の異能世界へ

羽搏こう

大江山の

栗が笑へば 鬼わらふ

やりくりに魔法使いの
母がいる

短歌

坂本 妙子

鳴呼母は

笑顔のまゝに逝き給う

我れに言葉を残す事なく

飛び越えた柵が本音を
言いたがる

足の裏

南天の実は

赤あかと雪に映え

風にゆれてる初春の朝

狂いし波は

テトラに高く碎け散る
如月の海に春を待ちつゝ

上を向いて歩こう

小西衛

私を含む日本に住む多くの人たちが、いざまた、大きな地震が来るだらうと思つていますが、それで自分がやられるとは思つていな。

いづれ原発の事故が起きるかもしれないと恐れている人も我が身に Chernobyl のようなことが降りかかるとは思わない。

国民の二人に一人は、がんにかかりますが、自分はならないという根拠のない自信を持つております。

人間というのは自分だけが別だと思っていたがる生き物であります。

ところが5年ほど前、膝に水が溜りまして、それから私とりまして、長くて辛い毎日が続くことになつていくのです。(高校の陸上部時代からの慢性病と

もいえる、厄介なものを背負う)その時は、強く膝をひねつてしまい、治療しても、立てる状態でもなく、歩ける状態でもありませんでした。

2ヶ月ぐらいでしようか? 家の中での、車いす生活をやったわけですけれども、私の希望というものは、かぎりなく。(ゼロ)に近づいていきました。

そして、かなり危ないリハビリに入つていくのですが、幸い、励まして、元気づけてくれる方々も多くおられましたので、現在は、それなりではありますけれども、歩けるようにはなつてきました。

しかしながら、この厄介な病気のお陰で、人生観は変わり、違う自分というのも発見しつつあります。

一つには、人との会話や議論に

おきましても、「君の言うことは、わかった」と言うことはできませんが、確かめ合うことは、なかなかできないものです。

私は、毎日のように歩きます。そして、足のそれなりに不自由な方々と道で当然のごとく会うわけですが、これでもなく、歩ける状態でもあります。

りに不自由な方々は、多くおられます)

例えば私は、そういう方々と会つている時「おばさん私は、立つ時と歩く時のこういう所が、しんきんや」と、そうしま

したらおばさんのほうも、「私も、同じや」などと会話したり、励まし合つたり、しているのです。「確かめ合うことが」できることです。

私は、この厄介な病気を通して、わかりあうことよりも確かめあうことの方が、大事だと知りました。

私は、日本大学 経済学部 夜学を出ました。

足が悪くなつてから特に、宮

津高校・西舞鶴高校の定時制の O.B.の方々と、しゃべったり、

酒を飲んだりする機会が多くなつてゐるのですが、これも、

私の心の変化でしようか? 自分自身に対して、正直になつてきましたのでしようか?

きつとそなんでしよう。

二つめに大きく変わつたのは、読書です。

一冊の本の中にも、考えさせられ、挙句の果てに苦しささえ覚える始末です(笑)。

しかし、例えば1ヶ月考えて、悩んで、苦しんで、「ああ、そうちだつたのかと」わかつた時の喜びは、多くの人の共有する所でしよう。

何かを教えてくれるマスクミ、何かを教えてくれる読書で

最後に一度もお礼を申し上げて

いない方々も含めて、この場を借りて、お礼を申し上げます。

0(ゼロ)に近づいていた私の

希望でしたが、希望が少しづつ

では、ありますけれども一步一歩上がっています。

ありがとうございますこれからも・・・・

そして、今も様々な形で生き抜いている方が、多い事に、

私は、改めて共感しております。
昔、コマーシャルソングでこんな歌がありました。

“ソソソクラテスかプラトン
かニニニーチエかサルトルか、
みんな悩んで大きくなつた”

下旬～六月上旬に羽化し飛翔する。昼間は動かず葉っぱの裏でじっとしており、夜になると午後九時・同十一時・午前二時頃によく飛びます。

昨年（平成二十二年）五

月三十日には五十七匹を確認し、その後一週間程の間、多いときには一日百五十四匹を数えました。

関西の源氏ボタルはセツカチで点滅は四秒間隔です。

（関東はノンビリ六秒間隔）
観賞場所はKTR側の新川から下石浦間の市道です。

止まっている源氏ボタルはまるでイルミネーションの感覚があります。

養殖出来るようですが夏季の水温が二十五度以下であることが必須条件であり、

大規模な設備を必要とするため個人では無理と思いま

す。

本年の飛翔見込みは？完全に自然相手ですから出る・出ない

ボタルが出ていたので、生態系を乱すとの貴重な意見もありますが、平家ボタルの飛翔時期は当地では六月中旬

翔する。翌年の五月の中旬に入りカワニナを探し食料にする。翌年の五月に産卵する。孵化した

“源氏ボタル大発生”

由良森ヶ鼻に於いて

藤本繁光

由良で源氏ボタルの飛翔が見えるようになりました。以下概略をお知らせしますのでその時期を楽しみにしてください。

森ヶ鼻は港一下石浦間の市道
時期は五月下旬～六月上旬
時間は午後九時頃が多い

ご注意！ボタルは観賞するだけで持ち帰らないで下さい。

ホタルの食事？「カワニナ」という清水にすむ巻貝を食べます。当地では農業排水路にも住んでおります。

源氏ボタルの生態？飛翔した後六月に産卵する。孵化した

農家のかたへ
排水を良くするため農業排水路（給水路ではありません）の泥を土手へ上げますが、完全に上げてしまわずに寄せるとかして、少し泥を排水路に残していただくようご協力を願います。（ボタルが生息する場所として、排水路に陸地が必要です。）

また、泥を完全に土手へ上げたときは、ご面倒でもカワニナを水中に戻していただけます。

枚方市ひらかたの樟葉駅くずはより

夕映えを眺める・即事

濱野路 大森 孝

(二) 竹馬の友と行き違い

始めに、昨年もはや訣れてしまって、生後同じ年に、濱野路で育つて、所謂山の神の少年の宿泊も、共に過した、なき濱野武氏とは再び逢うことができないんだと思うと、残念で、切なくもなる。彼が功成り名遂げて祖父の地へ帰つてから、兩三度想いの詰まつた生家で伺つたところでは、浜野氏は、かの私が勤務していた、京阪本線の同じ枚方市樟葉に降りたつて、淀川の河川堤防で、ゴルフのクラブを振つていたらしい。かの河岸の長々と延びるゴルフ場は、彼にとって会員として馴染みの場所だつたという。

私にとつての勤務場所だつた、樟葉駅は、『遂』の勤務先

になつた長い京都府立八幡高等学校へ勤めるための大好きな枚方市へおりる駅であつた。私は毎朝、滋賀県大津市『追分』を、早朝に出て、『樟葉』の高架に降りたつのだつた。

浜野氏は神戸市に住んでいて彼の事務所は大阪市内だつたことは、平成8年ゆくりなくも話が及んで始めて知つた次第。

風の強い淀川沿いの河原にあつて、彼はこの夕映えの絶景を見たであろうか。私にとつては魂を揺さぶる絶景であつて、大阪湾へ沈んで行く一生れてこの方、はじめて、こゝ樟葉駅高架から（京都府の端っこ）眺められた。あかず沈むまで望我の境地をさ迷つていた。

大阪平野はひろびろとしている

(二) 赤い夕日の満州を思い描いた一満鉄帰りの渡辺先生のこと。赤い大きな夕映えのさま。

まだ、松坂屋デパートが樟葉駅前へ進出するより前だつたと思うが、府立田辺工業高等学校から、年配の渡辺正重先生が転任してこられた。この時は埋立

上げされて、改良工事の積み重ねだつた。淀屋橋を出てから、ここ樟葉迄の電車があつた。

渡辺先生は伏見区でおりられたので、プラットホーム上でよく仕事にからむ話もした。彼の家庭も複雑で「義父を扶養されておられたとの由」。その彼が、或時は教職を第二の人生と達観していられたのだろうか、『長春』へのびる南満州鉄道会社－アジア号－大連のアカシア並木などの体験を洩らすことがあつた。そうか。でも私には『大連』に対する強烈な体験があつて、それがよみがえり、重なつてきただ。初めての前任校西宮市立西宮高校での『大連帰り』の福島敏之助校長や、同じく井貫軍二教頭の両先輩を偲べば、この樟葉駅から望む、赤い『夕映ゆ』は見とれて、倦きぬ。

渡辺先生の今一つ印象的なことは退職されて旬日たつたかな

と思われる頃、或日いつものよ

うに職員室へ戻つてみると、天井の蛍光灯を脚立を使ってつけた。仕事仲間と二人づれで、電気工事士の資格を持つていられたのだろう。作業服で仕事を果たしてゆかれている。あゝこの人は実務型で折々節目節目に出来逢っていても私とは棲む世界が違っているなど、その生き様に驚ろいた。

私にとっては、ここ『河内』

で夕映えを仰いでいても、頭の中では若冠18才で、敗戦後2年を経て、大阪府高槻市の受験場で、大阪外事専門学校フランス科へ合格をかちとつて、見た夢がまだ醒めずにいるようで、しかし、夢果てぬ。大阪ではスター・ラインに立つたばかりのようないい心地がするから不思議である。

（イ）モール街はバラがいつも

花をつけていて、花壇を背に、バス停留場で待つことがつねだった。

（ロ）府立八幡高等学校の教員仲間は八幡駅前でなく、樟葉駅のモール街へ集まることが多いかった。

（ハ）伊丹空港へ着陸態勢に入る航空機を眺めることがあったし、枚方市への上空を宣伝のための小型飛行船がのんびりと空を遊弋していた。八幡市へは来なかつた。

（ニ）空き倉庫が櫛比していく？せいか、モール街に近づくと、夕方になると翼をもつたこどもたちがどこからともとびかけて、数を増して、遂には乱舞し始める。

（ホ）駅表通りの左手側はもはや枚方の入口で、大阪の大学のコートとか施設、建物が次々と活動をしていた。

（平成23年2月10日記）

若狭越前海岸を歩く（No.6）

港四方俊一

「山川富美子」明治十二年高等学校上竹原で父・山川貞蔵・母ゑいの四女として生れた。大阪のミッショングスクール梅花女学校の研究生を終えると当時創刊された「明星」にひかれて社友となつた。「明星」には、山川登美子（白百合）、鳳晶子（白萩）、増田雅子（白梅）が三閨秀（学芸に優れた女性）として注目された。登美子は大阪で与謝野鉄幹と初めて出合ったが親が決めた山川駐七郎と結婚した。その心の内は察するものがあるが、當時としては仕方の無い事であつた。しかしその夫が、當時不治の病と云われる

結核に冒され二年たらずで他界した。一方、晶子は鉄幹と結婚し、旬界で活躍した。その後、山川富美子は日本女子大学英文科で学びますが夫から感染した呼吸器疾患のため明治四年（一九〇九）四月一九日、二十九才の若さで亡くなつた。増田雅子は東京帝国大学独文科卒の夫、茅野蕭蕭（歌人）と結婚し昭和二一年（一九四六）五三才で亡くなつた。さて、次に小浜の塩干物は有名だ。若狭地方は古代から魚介類、塩を都へ納め栄えてきた。特に塩干物の技術は素晴らしくそれは現代に伝わる「鯖寿司」、「なれ寿司」、「へしこ」である。「鯖寿司」は広く語られてるので除くとして、「なれ寿司」がある。一度糠と塩で「へしこ」を作り保存していたものを塩抜きして御飯

に漬けなおして二週間から一ヶ月後に食卓へ出すものであり、広く若狭地方で食されている。又、木樽等に物を押し込む事から「へしこむ」、「へしこ」と云うように訛つたと云われている。「若狭鰯」に一塩した鰯の生干しと小振りの鰯を飴色になる迄干した物と二通り有り、生干は上品な味と優しい舌触りが、良く干した物はパリッとした香ばしさが魅力である。三枚ビニールもある）に包み、塩と酢で湿したのが「小鰯缶漬」、そのまま食しても良いが寿司種や椀物にしても味が良い。更に工芸品として「瑪瑙細工」（珪酸を主成分とする石英質の石、装飾品や印材に使用される）があり、享保年間（一七一六）一七三六）遠敷（小浜の東部）の高山善平と云う職人が鞆のそばに置忘れた原石が美しい色を帶びていてに気付き、加熱処理で優美な色を出す加工技術

が発達したと云われている。そして今日の「瑪瑙」と云えば小浜と云われる様になった。そして「若狭塗」がある。艶やかな漆塗りの表面に浮出した松葉や杉の葉模様、所々キラリと光る螺鈿も埋込まれた若狭塗の器は落ち着いた色調が魅力の漆器であり、江戸初期、小浜の豪商組屋六郎左衛門が国外から入手した漆塗りの盆を藩主酒井忠勝（一六三四～一六五六）に献上了。城下の漆塗職人松浦三十郎がこれを模して造り始めたのが始まりである。漆を何度も塗り重ね、上に貝殻や卵殻、乾燥させた松葉や杉の葉を置き、その上に金銀箔を乗せて更に漆を塗り、更に乾燥させてから模様を研ぎ出と云う手の込んだ漆器で一個作るのに一年も掛ることもあると云っている。小浜市内には若狭塗りの製造、販売を行う店が五、六軒あり、各々独自の個性が出た商品が並んでいる。又、郊外で作られている和

紙も江戸時代から続く工芸品で丈夫で染りの良い和紙である。さて、旅は続く、小浜湾を取り囲むように内外半島があり、山頂の久須夜岳迄観光道路がある、その名もエンゼルラインとなっている。その観光道路との分岐点が「古津」（古来の湊）でその先は阿納坂、大熊、志積、矢代、田鳥と漁村が続く。前記した様に、この辺の漁村は優れた漁法で漁を行ない、捕えた魚を京の都へ供給してきた。それが小浜を起点とする鰯街道で生活道路として「都」との交流を進め、文化の交流を進めてきた。又、一方、中世の漁村は丹後海賊（一色守護配下の武士、漁民）の襲来があり、武田氏も配下の武士を組織して丹後海の海賊に対抗した記録もある。丹後海賊は遠く越前海岸の漁村にも及び、その被害は大きかつたと伝わる。阿納坂を下ると波穩やかな湖岸に出る。美方町の今宵の宿迄十五キロ、歩き続けても

三時間は掛る。旅を急ごう。田鳥から山道に入る。峠を越えると田井の別所交差点、右にとれば国道二七号線に出る。前面は三方湖、左が今宵の宿泊地水月湖の海山地区である。行き交う車も増えてきた。湖畔の宿は静かであった。もう既に六時を過ぎていた。玄関で声を掛けると女将が出て来た。年は三十なかばをすぎた若狭小町？かな。挨拶もそこそこに疲れた体を癒すため直ぐに風呂に入った。温泉では無いが一面に梅の入った梅風呂であった。その梅の香が疲れを癒してくれる。なんと贅沢な梅風呂。民宿料理は梅料理で、赤い梅肉の混じった「梅御飯」そして「梅酒」「梅天麩羅」「梅和物」「梅入サラダ」「梅天麩羅」「梅蕎麦」等々続く。三方五湖の周辺は戸時代から梅の産地であり、伊良地区の平太夫が初めて「売梅」として梅木を平地に植えたのが「特産福井梅」の始まりであり、今も当時の原木が「平太夫梅」

として大切に残されていると云う。明治二十年頃から品種改良され中世丸味中型紅映と、中世大型の剣先として植栽され、果肉が多く種が小さいので全国的にも素晴らしい優良多產品種として販路が広がってきたと云われています。福井県は昭和五六年から若狭全域と越前海岸一帯を「福井梅の里」として補助金を出して奨励してきた。明日は早い、午後九時就寝。翌朝、五月四日（金）天候良好、目覚め良し、湖岸道路を歩く、道路幅員は狭く農耕用車両が走る程度で通行車両（軽自動車）には出合わない。この先は日向湖、北側は梅尤岳（四百メートル）であり若狭湾からの強風を防ぎ梅林に対し自然の屏風となっている。さて歴史を遡ってみよう。この地は縄文時代の遺跡があり三方町の鳥浜貝塚が有名である。三方湖の南湖畔に展開しており、縄文草創期（一万二千年以上前）・早期（九千年前）・中期

（三千五百年前）・後期（三千年前）・晩期（二千五百五拾年前）に属する低湿地性貝塚であります。この地域を治めていたのは古代耳川流域一帯（美浜町の中耳別^{ミミタケ}一族とされ、地方豪族であつたと考えられます。中世に入り鎌倉幕府の勢力が若狭に及ぶのは木曾義仲滅亡後で、若狭忠季（タダスエ）が最初の守護であり、その後一色範氏が若狭の守護（一三三六）として支配するが永享十二年（一四四〇）一色氏に代わり武田氏（甲斐の武田信玄の家系で安芸守護（広島東部））が守護となり諸将が若狭各地に配置された。栗屋越中守もその一人であった。さて、一色氏と武田氏の骨肉の争いは第一三九号で記したので除きますが三方五湖にも歴史があつた。それは五つの湖と若狭湾のコントラント（対比）は素晴らしい。三方町（現若狭町）と美浜町にまたがり、西か月湖、三方湖、管湖の水は浦見

ら東へ「三方湖」、「管湖」、「水月湖」、「日向湖」、「久々子湖」などとあり、各々水質と水深で水の色が異なることから五色の湖と云われ、淡水魚、海水魚が一緒に生息する魚の宝庫でもある。五湖は周囲八十キロ、何時来ても四季折々の風景の変化が美しい水郷です。レインボーラインの梅尤岳から見下ろす三方五湖と若狭湾の眺望は神秘的で若狭湾国定公園の中核をなしている。この湖の成因は陥没によつてかつての谷が水に沈みできたもので、久々湖、日向湖に比べ他他の三湖は水位が高く、五湖が水路で結ばれていた頃は水田畠への水害が多かつたと云われていた。このため水月湖と日向湖を結ぶ嵯峨水道が難工事の末江戸時代と昭和時代に開削されたのです。水月湖と久々湖に向かう水路「浦見川」が人工水路であり、渓谷美を備えた五湖唯一の景観を誇っています。水月湖、三方湖、管湖の水は浦見

川開削前には管湖の東側から宇月湖、「日向湖」、「久々子湖」、波西神社（三方町寺谷）の方へ南へ迂回していた古川（廢川）によつて久々湖に通じていたが扇状地の土砂流入は排水を不可能にし、湖岸が水害で悩まされたのが開削の発端であり、寛文元年（一六六一）酒井忠直藩主時代）京都の後藤治兵衛（地方役人、奉行代官のもと年貢徵収その他一般農政事務扱）の手代（事務雜役係）谷口甚右衛門ら数百人の人夫で開削工事を始めたが翌年五月一日近畿地方の大地震（近畿・東海・東北・西海諸国大地震）は管浦海岸を隆起させ古川河口も塞いだため湖面の水位は上昇、三方、水月湖の西岸の海山、田井、鳥浜等は地盤沈下によつて百四三戸と田が水没した。このため小浜藩は寛文二年（一六六二）美方郡奉行、行方久兵衛に工事を命じ、越前や京都から集めた石工千百二十六人で二年の歳月をかけて完成させたものです。その経費は

千六百五九両（約三億千六百万円）と二万五千人（石工以外）の経費を要した、この工事は地質が花崗岩であつたため、厳しい労力が続き「浦見坂」は「恨み坂」と称され工事の苦難が想像されます。この工事で湖辺の浸水田畠が復元され新田十二ヘクタールが復元されたのです。久々湖を左に見て美浜町民広場、環境衛生センターを通り抜けて東に向かうと美浜町駅前に至り「佐柿」に着く。「佐柿」は若狭国の東端で越前国に接していく、越前からは若狭国を経て丹後国に至る街道（旧丹後街道）が唯一の道として多くの旅人が通つた。関峠を越えて佐多、大田、山上集落を越えると御岳山から天王山に連なる山系が南北に立ちはだかり、この山系を越える峠である椿峠があります。「椿峠」歴史上の重要な峠であり、越前国から若狭国に入るには幾重もの峠を越えなければならず、若狭国の東界を

守る天然の要塞となっていた。その椿峠の喉元を見下ろす通称城山に聳え立つのが戦国時代の守護大名武田氏の重臣であつた「粟屋越中守勝久」が若狭国境の境目の城として、弘治二年（一五五六）に築城したと云われています。この国吉城の名声を高めたのは遡ること四四十年前、粟屋氏が武田氏に背き更には高浜城主逸見昌経も反乱を起し、家臣が背いて内部分裂状態にあつた武田氏の領国に越前守護朝倉義景（三六歳）の兵が侵入し、若年の当主武田元明氏（十七歳）と妻竜を連行した。足利義教の命で一色義貫を討つて以来百三十年近く続いた武田氏の若狭支配はこゝに終りを告げた。一方、粟屋氏は永禄六年（一五六三）国吉城に押し寄せた越前朝倉氏の軍勢を数年にわたり撃退し続け、壮絶な籠城戦を展開した。そして七年後の元亀元年（一五七〇）四月には、

越前朝倉攻の為に京都を進発し
た織田信長が若狭国熊川（福井
県上中町）を経て国吉城に入
り、長年朝倉勢を相手に戦つた
粟屋勝久の武勲を大いに称えた
と云われている。その後織田信
長と朝倉義景、浅井長政は和睦
したが翌年（一五七三）朝倉義
景が越前で自殺し、浅井長政も
小谷城（琵琶湖北部）で敗れた
歴史は有名である。その後、国
吉城を安堵された粟屋勝久は織
田方の武将として各地を転戦し
た。山城の麓、佐柿は城下町
として整備されたが慶長九年
（一六〇四）の大火で灰燼に帰
した。寛永十一年（一六三四）
若狭国に入封した酒井忠勝は、
若狭国東部支配の拠点として廢
行所を置きました。幕末には敦
賀で処刑された水戸天狗党（水
戸藩の尊攘派・天皇の権威の絶
対化をめざす尊皇論と、排外主
義である攘夷論が結合した政治
思想）のうち小浜藩預りとなつ

た残党を収容した藩士屋敷も建てられた。今も石垣が残されてゐる。越前と戦いの場となつた国吉城址を後にして県の中央部に位置する敦賀市の関峠に入つた。関峠からは越前国である。関峠を越えると新しい二七号線の工事現場見えてきた。行交う交通量をさけるため左折し歩く。北に若狭湾（敦賀湾）があり広く海上交易の場となり、東から南西にかけて南条郡河野村、今庄町、滋賀県西浅井町、同マキノ町、美浜町に囲まれる街であり人口は六万五阡弱の町。交通網はJR北陸本線、同小浜線、高速道路の北陸自動車道、国道八号線、同二七号線が集中する交通の要である。浜の氣比松原は白砂青松が続く景勝地で国指定名所、豊かな自然風土に恵まれ、海、山の美しいリアス式海岸のある町である。「敦賀」は過去において「古事記」（七一二）では「都奴賀」・靈龜（ツヌガ・レイキ）の「日本書記」四年（七二〇）の「日本書記」

では「角鹿」・承平四年（九三四）
「和名抄」では「都奴賀」の音
を持つ地名である。その後、天
皇の「勅」（命令）で「敦賀」
に改められた。つまり「敦」は
当初「つぬ」とよばれていた。
現代の漢字の読みでは、「敦」
は「トン」であるが、当時の漢
語読みの音では「敦」は「ツウン・
ヅウン」と発音する。「ツウン」
が「ツル」になつたのは、口伝が伝達手段の殆どの
時代に転訛したものと考えられ
る。そしてJR敦賀駅前広場には銅像があり、それは都奴賀阿
羅斯等像で、日本書紀崇神天皇
の条に、朝鮮半島任那の國の王子である都奴賀阿羅斯等が来着
したと云う（前三二年頃）。そ
の王子の額に角の様なものが出ていたので人々は「角額の人」と云い、都奴賀とも書き、更に転じて角鹿と記する様になつた。恐らく冠か兜の類を被つていたものと思われる。その百年後に角鹿国が定められ、大陸に

向って日本海・敦賀の港が古代より重要視されていたことがわかる。（次号に続く）

参考資料

戦国全史、三方町史

美浜町史、小浜史

日本年史表、伴信友誌

新藩史事典、読史備要

戦国の女性たち

中世若狭を駆ける

宮津市民卓球大会 第28回

平成22年12月5日（日）

宮津市民体育館で行なわれ、由良から8名の方が参加されました。

(敬称略)

◎個人戦

一般男子の部	C級	三位	熊田 良雄
一般女子の部	A級	優勝	日比 道栄
B級	二位	藤本 早苗	
小学生女子の部	三位	小林久美子	

優勝 小林 美香

さて、最近の犯罪情勢をみますと刃物等の凶器を使用した凶悪な事件が相次ぎ、宮津署管内においても、昨年、放火、強盗児童虐待などがあり、私達の身近なところでも凶悪な犯罪が発生しています。由良地域においては凶悪な犯罪は発生しておりませんが、昨年十二月に高齢女性を狙い、高い配当金が得られる性を狙い、高い配当金が得られると甘い言葉をかけてお金を振り込まれようとした事案が発生しています。幸い由良郵便局長が機転を利かして、駐在所へ申告していただいたおかげで被害

一一〇番通報について

由良駐在所 池 内 久 也

はありませんでした。生活の中でいつ事件・事故に巻き込まれたり、出会つたりするか分かりません。そこで私から緊急通報である一一〇番の適切な利用法について説明させていただきま

①一一〇番通報をする場合

次のような場合

- ・どちらやひつたくりなどの被害に遭つたとき
- ・交通事故に遭つたとき、交通事故を見かけたとき
- ・けんかを見たとき
- ・などの場合はできるだけ早く一一〇番通報しましよう。

②一一〇番のかけ方

一一〇番につながつたら、ま

- ず最初に、何があつたかを伝えて下さい。警察官が尋ねるポイントは6つあります。
- ①何がありましたか
 - ②それはいつですか
 - ③それはどこですか
 - ④犯人を見ましたか
 - 人相や逃走方向、逃走車種など
 - ⑤今どうなっていますか
 - ⑥あなたの名前は
- これら6つの項目にうまく答えるポイントは、慌てず、落ち着いて、ゆっくり答えることです。

③携帯電話からの一一〇番通報

携帯電話は、どこからでも一一〇番できるという便利さがある反面、通報者が現場を離れて目標物などの説明ができないと、現場の特定に時間を要し、警察の対応が遅れることになります。携帯電話から通報する際には、次の点に注意してください。

④警察相談専用電話の利用

一一〇番は、一刻を争う緊急事態に即応するための大変な電話です。急を要しない要望・相

・建物名・道路名など近くの目標物を確認する

警察官が現場急行するため

には、現場を特定することが必要です。目標物などを正しく伝えるために、現場から通報してください。

通話中は立ち止まって確認す

る

移動しながらの通話は、声が聞き取りにくい上、電波状態が不安定になります。また、府県境などでは、他府県の警察本部につながることがあります。

通報後は移動せず、電源は入れたままで

終わりに、本年も由良地域の安心安全なまちづくりを目指して地域のみなさんとともに尽力いたしますので、変わらぬご支援ご協力をお願ひします。

談・苦情などの場合は、警察相談専用電話「#九一一〇」に電話してください。

一一〇番の適時適切な通報が犯人の早期検挙に繋がります。緊急時には躊躇することなく、一一〇番通報するようお願ひします。



平成22年度

宮津市人権標語コンクール優秀賞

ありがとう 言った瞬間 心がかよう
小学校4年生

思いやり みんなで持てば 幸せいっぱい
中学1年生

ちーと知つ得

脇公園に建つ石像はご存じだと思います。

澤井市造翁は由良出身の事業家として明治時代に活躍されていましたが、幼時には父母と死別、伯母の手で養育されたが大変な悪太郎で腕白振りは村民の知らない人はない状況であった。

成人して苦労を重ねながら北海道から遠く台湾で主に鉄道工事に従事する。

63歳で逝去されるまで、その生涯は天国から地獄まで何回往復したであろうか。

明治42年由良小学校建築に際し多額の寄付する等由良の各地に澤井市造の名前を見ることが出来る。くわしくはいざれまた。

(飯澤)



安寿足場・健康サロン



澤井市造像

安寿足湯・健康サロン オープン

足湯はKTR丹後由良駅前通りの旧農協由良支店の建物の中にオープンしました。

府及び市等の補助を利用し、過疎化や高齢化が進むなか、健康をテーマに地域を活性化しようと、由良自治連合会の協力を得て、地元高齢者がつくる「由良松寿会」が中心になって運営しています。

安寿足場は、安寿の伝説にちなみ、お湯には近くの海水を3割ほど入れてあります。

足湯の隣りには、住民らがくつろげる健康サロンを併設。健康新体操教室などを計画されています。

入浴は平日午前10時から午後3時（木曜日は午前中のみ、土日曜日と祝日は休み）利用料一回100円（小学生以下保護者同伴無料、タオル代は別）老若男女の交流の場として発展しますことを願っています。

（枝川）

編集後記
2011（H23）3月

立春を過ぎ、晴れた日には少し暖かさを感じるようになります。もうすぐ駅前の桜並木も目を楽しましてくれるでしょう。

旧農協由良支店跡に「安寿足湯と健康サロン」がオープンしました。松寿会と自治連が府などの補助を受け、建物を改装、過ごしやすい部屋に改修しました。海水を3割混入「温浴効果」を高め健康増進を狙っている。「足がつるつるになつた」等好評で毎日20余人が訪れているそうです。地区外からの訪問者も「地元民とのふれあいができる」と喜びの声が聞こえます。もうすぐ地区内も待つて待つたインフラの整備が始まり、光ファイバー通信がスタートします。パソコンも待ち時間が短縮できイライラの解消になり、少し田舎から脱却できた気分になると愚考しています。